



社員を感染症から守るために、 企業として何ができるのか？

ノロウイルス・インフルエンザに代表される、感染症の身につけておくべき知識、とるべき行動

ますます感染症への関心が高まる近年、国内外を含め感染症に関わる様々なニュースが世間を賑わせており、特に今年の冬は、ノロウイルスの新型変異株「GⅡ.17」の流行が示唆されるなど、より一層の関心が寄せられています。その様な状況の中、企業として日常の生産性を確保しつつも、会社の財産である社員の健康を守るために何ができるのか？身につけておくべき知識、とるべき行動は何か？今回のセミナーでは、感染症の最新情報や動向をふまえながら、企業が行うべき感染症対策についてご紹介いたします。

セミナー概要

日時：2015年12月3日(木)

会場：千代田区立日比谷図書文化館
日比谷コンベンションホール

定員：180名

参加費：1,000円/人

会場のご案内

住所：千代田区日比谷公園 1 番 4 号
(旧・都立日比谷図書館)

TEL：03-3502-3340

<http://hibiyal.jp/hibiya/index.html>

- 東京メトロ 丸の内線・日比谷線「霞ヶ関駅」
B2 出口より徒歩約 3 分
- 都営地下鉄 三田線「内幸町駅」
A7 出口より徒歩約 3 分
- 東京メトロ 千代田線「霞ヶ関駅」
C4 出口より徒歩約 3 分
- JR 新橋駅 日比谷口より 徒歩約 10 分



プログラム

※講師の変更や講演時間、終了時間が前後する場合がございます。予めご了承ください。

12:30~13:00 受付開始

13:00~13:05 開会の挨拶

13:05~14:05 **基調講演** 「知ってるようで意外と知らない!? 感染予防の基礎知識・基本対策」
株式会社健康予防政策機構 代表 岩崎 恵美子氏

14:15~15:00 **講演①** 「食中毒だけじゃない! 感染症としてのノロウイルス予防対策」
公益社団法人日本食品衛生協会 技術参与 高谷 幸氏

15:00~15:15 **実演** ノロウイルス感染者の汚物の適切な処理方法 <デモンストレーション>
サラヤ株式会社

15:15~16:00 **講演②** 「感染症にかからない、拡げない。ビルメンテナンス業における日常の健康・衛生管理方法」
日本空港テクノ株式会社 業務本部 第2業務部 次長 田崎 光氏

16:05~16:25 質疑応答

16:25~16:30 閉会の挨拶

~16:30 終了

講師のご紹介

株式会社 健康予防政策機構
代表 岩崎 恵美子氏

新潟大学医学部卒業後、耳鼻咽喉科医師を経て、インド、タイ、パラグアイで医療活動を行う。1998年、厚生労働省、成田空港検疫所、企画調整官仙台検疫所長へ就任。2007年からは仙台市副市長へ就任し、2年間行政でも活躍後、2009年「株式会社健康予防政策機構」設立。

公益社団法人 日本食品衛生協会
技術参与 高谷 幸氏

- 昭和44年 北海道大学獣医学部卒
- 平成12年 厚生省乳肉衛生課 乳肉衛生課
- 平成13年 厚生省乳肉衛生課 監視安全課長
- 平成14年 社団法人日本乳業協会 常務理事
- 平成18年 社団法人日本食品衛生協会 常務理事
- 平成24年 社団法人日本食品衛生協会 専務理事

日本空港テクノ株式会社
業務本部 第2業務部 次長 田崎 光氏

年間7,000万人が利用する羽田空港旅客ターミナルビルの設備管理や清掃業務を取り仕切るビル管理のスペシャリスト。2014年には、羽田空港旅客ターミナルが英国のSKYTRAX社が実施する“Global Airport Ranking”において、日本の空港では初めて世界最高水準である「5スターエアポート」を獲得。

いのちをつなぐ

SARAYA

お申込み方法は、裏面をご覧ください。▶

